

# 10Uは外から「見えない」 隠せるインターコム

ツーリング先で走り去るライダーのヘルメットを見れば、その人がインターコムを使っているかどうか分かるというもの。しかし、これからはそんな今までの常識が通用しない。外からはまったく「見えない」インターコムが登場！

「見えない」「見える」  
アナタはどっちを選ぶ？

「どうもあのヘルメットから出っ張るのがイヤだ」とインターコムを敬遠するライダーは少なくない。特にスーパースポーツのようなバイクに乗るフルフェイスヘルメットのユーザーは、スポーティさに欠けるという意識があるようだ。しかし、今やインターコムは必ずしもヘルメットの外に付くスタイルのものだけではない。セナから登場した「10U」であれば、ヘルメットの外側には何もつかず、完全にヘルメットそのままの姿で使うことができるのである。

この10Uのような外から「見えない」インターコムと、従来から「外から見える」インターコムにはそれぞれメリットがある。「見えない」方は何より見た目がスマートで、取付けもスムーズ。操作はハンドルに取付けるハンドルバーリモコンを使って操作が手元でできる。一方「見える」方は、操作する仕草で会話を始めようとしていることが一緒に走る仲間から分かるし、バイクから離れていても操作が可能だ。「見える」インターコムと「見えない」インターコム。これからは、街乗りやツーリング、ワインディングと、自分の走りのスタイルに合ったものを選んで使うことができるわけだ。



見た目がとっても  
スマートだね



操作も  
ハンドルリモコン  
でラクだよ!

見た目がとっても  
スマートだね



SENA  
10U